めざせ！分別ナンバーワン

ごみの分別表

＜基本的なこと＞

◎ごみは必ず分別をしてルールを守り指定のゴミ袋を使用してください。

○ごみ収集カレンダーに記載されているとおり**決められた収集日に決められた場所**に出してください。
○時間は**朝８時までに出してください。**
○ゴミ袋は名前を書いてください。
○分別が出来ていない物や指定のゴミ袋以外は収集をしません。
○引越し、大掃除などで出る多量のごみは収集しません。

◎「不法投棄」「ごみの持ち去り」「家庭でのごみの焼却」は法律で禁止されています。

＜収集しないもの＞

◎下記のものは収集しておりません。

○家電リサイクル対象品（テレビ、エアコン、洗濯機、乾燥機、冷蔵庫、冷凍庫）
○長さが２メートル以上の物、幅が９０センチメートル以上の物
○産業廃棄物
○事業系一般廃棄物（会社、商店などの事業活動から出るごみ）
○その他で代表的な物
スプリング入りのソファーやベッド類、肥料袋、容器の中身が入ったままの物（粉・液体・つぶ）、塗料、農薬、農薬ビン、農業用ビニール、農機具、パソコン、バッテリー、廃油、タイヤ、建材類、樹脂製波板、スレート、石綿、鉄骨、便利瓦、ボード板、石工板、バイク・車の部品、消火器、鉄の塊、火薬類、水銀、油類、直径が 4.5 センチメートル以上の生木など

※収集できない物は販売店に相談をするか、町が行う大型ごみ収集をご利用ください。
※このごみの分別表は代表的な物を記載しておりますので、ご不明な物はお問い合わせください。

＜ごみを直接「小峰クリーンセンター」までの持ち込みをする場合＞

◎ごみは持ち込む前に必ずお電話等でご連絡をお願いします。

○ごみの種類と大きさと数量を具体的にお知らせください。
※ごみの大量な持ち込みはお断りいたします。
○ごみは指定のゴミ袋を使用して、必ず分別を済ませてからお持ち込みください。
※泥等で汚れている物や湿っている物はリサイクルなどができませんので、持ち帰りの場合があります。
例）汚れているカン・ビン・ペットボトルや湿ったタタミなど
○衣類の持ち込みが出来ます。
※現在リサイクルを目的とし不要になった衣類（古着）の持ち込みを受け付けております。お手数ですが透明の袋に入れてお持ち込みください。
※小峰クリーンセンターまで持ち込まれた衣類のみが、リサイクルをされる衣類となります。
※持ち込み以外は燃えるごみの扱いとしますので燃えるごみの日に出してください。

◎連絡先
○場　　所　小峰クリーンセンター（山都町小峰 1906 番地）
○電話番号　８２－３２９７
○受付時間　９時～ 12 時・13 時～ 16 時　　※平日のみ（土日祝祭日は受け付けておりません）

燃えるごみの日

燃えるごみ（可燃物）

生ごみ、紙おむつ、発泡スチロール、使い捨てカイロ
紙くず類、プラスチック類、ビニール類、ゴム類、革類
ＣＤ、ＤＶＤなど

○生ごみは水を切ってください
○食用油（固めるか、ボロ布などにしみこませる）
○紙おむつは汚物を取り除いてください
○金属類は燃えるごみに混ぜないでください

※汚れ・カビなどがある衣類や古紙類は燃えるごみに出して、ランチジャーなど中身が金属製の物は、金属類用のゴミ袋に入れて粗大ごみに出してください
※白色トレイなどは集団回収等へご協力ください

缶・ペットの日

空き缶（リサイクルできます）

アルミ缶

ビール缶、ジュース缶など

スチール缶

ジュース缶、缶詰缶、お菓子缶、スプレー缶など

ペットボトル（リサイクルできます）

ジュース・お茶（飲料用）などの容器

○中身をカラにして、容器を洗ってください
○アルミとスチールに分けてください
○スプレー缶は使い切って必ず穴をあけてください

※フライパンや鍋類は、厚みや強度が異なるため、空き缶ではないので金属類用のゴミ袋に入れて粗大ごみの日に出してください

○キャップと容器表面のラベル（ビニール）をはずして、中身をカラにして、容器を洗ってください

※工作などでカットしたりペイントまたは輪ゴム、テープなどが付着したペットボトルは燃えるごみに出してください
※シャンプーなどのプラスチックの容器は燃えるごみで出してください
※はずしたキャップをごみ収集所に出す場合には燃えるごみで出してください

保存版 ご家庭で見えやすい場所に掲示し、次回配布時まで使用してください。

ビンの日

ビン類（リサイクルできます）

無色ビン

調味料ビン、酒類ビン、化粧ビン、ドレッシングビンなど

茶色ビン

酒類ビン、化粧ビン、ドリンクビンなど

その他ビン

無色ビンと茶色ビン以外のビン
例）青ビン・緑ビンなど

○キャップをはずして中身をカラにして、容器を洗ってください
○３種類の色別に分けてください

※はずしたキャップに金属類が含まれている物は、金属類用のゴミ袋に入れて粗大ごみの日に出してください

古紙の日

古紙（リサイクルできます）

新聞・チラシ

新聞
折込みチラシ

雑誌類

雑誌、本、ノート、封筒、カタログ、お菓子箱など

段ボール

段ボール

紙パック

牛乳パック
紙製パック

○新聞（チラシ）、雑誌類、段ボール、紙パックの４種類に分別してください
○ヒモで十字にしっかりしばってから、紙に名前を書いて古紙に貼って出してください
○必ずビニール及び金属は取り除いてください
○段ボールは１辺が１m以内になるように切って出してください
○紙パックは開いて、洗って、乾かしてください
※特殊な紙（飼料袋など）、内側にビニールや銀紙（アルミなど）がコーティングしてあるもの、防水加工紙、写真などはリサイクルできないため取り除いて燃えるごみに出してください

粗大ごみの日

粗大ごみ

家電製品
炊飯器、そうじ機、電気カミソリ、ドライヤー、扇風機、ストーブなど
※家電リサイクル法の対象品などは回収しません。
家具類等
こたつ、椅子、机、本棚、布団、カーペットなど

※長さが２m 未満
※幅が９０cm 未満
※生木は直径が４．５cm 未満にして出してください

不燃ごみ

金属類

フライパン・鍋・やかん、縫い針、刃物（包丁など）、画鋲などの金属製品

ガラス・陶器類

茶碗、陶器、灰皿、花びんコップ、ガラス、鏡など

○ゴミ袋に入りきれない粗大ごみは、紙に名前を書いて粗大ごみに貼って出してください
○電池は家電製品・おもちゃなどから必ず取り除いて出してください
○電源コードは家電製品から切り離して、金属類用のゴミ袋に入れて出してください
○布団類はヒモで十字にしっかりしばって、紙に名前を書いてごみに貼って出してください
○石油ストーブの燃料は必ずカラにして出してください

※割れたガラス・陶器類や刃物類などは、そのままゴミ袋に入れると破れる恐れがあり大変危険な状態となりますので、不燃物ゴミ袋に入れる前に必ず新聞紙などに包み、ごみの内容を記入してから出してください
※使い捨てライター（チャッカマンなど）は、他の不燃ごみとは混ぜずに透明のビニール袋に入れて出してください

★ごみは分別などが不十分だと、リサイクルできない物が増えてしまうだけではなく、現場での積み下ろしや仕分け作業では危険な手作業が増える恐れがあります。
★今後も燃えるごみと粗大ごみなどが混じっている物や穴が開いていないスプレー缶や割れたガラスなどを、そのままゴミ袋に入れて出さないようにお願いします。
★ごみの分別は年々多様化しています。ごみの分別内容に変更が生じた場合には広報等で周知をします。

電池・蛍光管の日

電池（リサイクルできます）

筒型乾電池・ボタン型電池

○透明なビニール袋に入れて青カゴに出してください

※デジタルカメラなどの充電式電池は金属類用のゴミ袋に入れて粗大ごみの日に出してください

蛍光管・電球（リサイクルできます）

直管・丸管蛍光管・電球

○割らずに出してください

【お問い合わせ先】
小峰クリーンセンター　☎８２－３２９７
環境水道課　☎７２－４００２